

たかくま

元気いっぱい笑顔いっぱい地域の宝
高隈小学校 学校便り No 6

令和 5 年 10 月 18 日発行



英語弁論大会！！

1分間のスキットを表現豊かに発表しました。テーマは「my treasure」(私の宝物)。英語でも日常のやり取りと同じように、スムーズにできました。

(写真は練習風景)

読み聞かせ

水本 賢一

校内読書月間の取組として、教員による読み聞かせを実施しました。私は、1年生の担当でした。中秋の名月が近かったので、うさぎに関連した絵本を図書館で探していると、図書館司書の高山さんが、「うさぎとかめ」の絵本を紹介してくれました。意外と昔話を知らない児童が多いとのことでした。さすがに読んだことがあるかと思いましたが、「さぼれば負ける、努力すれば報われる」という教訓の典型的な話だけで終わらない意外な結末だったので、読んでみました。1年生は、豊かな感性で様々な場面に反応しながら聞いていました。「かめがあきらめなかったから、勝った。」とか、「うさぎは油断した。」など、感想を述べてくれました。最後に、「競争の後、うさぎとかめは仲が悪くなったかな。どう思う。ほら、最後のページを見て。」と、ページをめくると、「へえ。そうなんだ。なかよくすることが一番大事。」と喜びました。

小さい頃読んだ「うさぎとかめ」の記憶は、うさぎは悔しがり、かめは大喜びのラストで終わっていました。今回私が読んだ絵本は、うさぎとかめが仲よく木の下で肩を寄せ合う絵で終わっています。勝ち負けに関係なく、競争が終わったら、お互いを認め合うことの大切さを考えることがプラスされていました。高山さんによると、昔話は作者によって結末が違ふことがあるそうです。大人になって、子どもの頃読んだ本を読み返すと、また新たな発見があるかもしれません。次は6年生への読み聞かせ担当となっています。6年生が、「へえ。」と思うような本を紹介したいです。



学習者主体

黒板の前にいる人物はいつも先生でしょうか。写真では子どもが前に出て授業を進めています。自分たちで学習のめあてを立て、思考・表現して解決に導き、学んだことをまとめ、振り返って生かす。

これらのことは、急激に変わる社会において、自分自身の力で、また仲間とともに道を切り開くための大きな力となります。子どもの声が響き、笑顔が溢れ、頭の中が回転し続ける授業・・・とても素敵だと考えています。



保健の時間

健康や安全については、生涯にわたって学んでいくものです。そして、身につけた知識や技能は、いざという時、臨機応変に活用できなければ意味を成しません。また、正しく学ぶことで偏見や差別をなくすことにもつながります。

今回は、AED利用方法や結核について学びました。



カピックセンターとの交流会

カピックセンターの方が5名(職員2名、研修生3名)来校し、自己紹介や母国に伝わる遊びを行いながら交流を図ることができました。

自分の国を大切にし、他国の文化や伝統も理解する、そんな高隈っ子に育つといいですね。これからもご支援をお願いします。



読み聞かせ

職員が、担任クラス以外の学級で読み聞かせを行います。「ワア!」「アレ?」「ンン・・・」次の展開がわくわく。これを契機に読書に親しんでほしいです。



地域が育むかごしまの教育 県民週間 2023

学校自由参観【9:00~15:00】

11月1日(水) 2(木) 6(月) 7日(火)

心の教育の日

11月6日(月) 3校時 全学級 道徳授業

※ 本年度の高隈展も3学期に行う予定です。



子どもたちの様子を見てください! 励ましてください!